

2022年度事業報告

公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野

スペシャルオリンピックスの理念に基づき、ウィズコロナの中、下記の通り事業をおこなった。

I. スポーツプログラム活動事業

年間を通じて、夏季競技 11 競技、冬季競技 7 競技を、全県 7 地区で、29 プログラム開催。

◆夏季競技

| | |
|---------------|--------------|
| 陸上競技 | 長野、軽井沢、松本、飯田 |
| 競泳 | 松本 |
| バドミントン | 長野 |
| バスケットボール | 上田、松本、いほく |
| ボウリング | 長野、上田、軽井沢、佐久 |
| サッカー | 長野 |
| ゴルフ | 軽井沢 |
| 卓球 | 松本 |
| テニス | 長野、軽井沢 |
| 馬術 | 軽井沢 |
| フライングディスク | 軽井沢 |
| ボッチ (SO ボッチャ) | 軽井沢 |

◆冬季競技

| | |
|------------|-----------|
| アルペンスキー | 長野、軽井沢、佐久 |
| スノーボード | 長野 |
| クロスカンリースキー | 長野 |
| スノーシューイング | 軽井沢 |
| フィギュアスケート | 長野 |
| フロアホッケー | 飯田 |
| フロアボール | 長野 |

*バスケットボール、サッカー、卓球、フロアボールは、ユニファイド種目も実施。

*各競技参加人数は、スペシャルオリンピックス日本へ提出したセンサス参照のこと。(別紙)

II. 大会遠征事業

1. 「2022年スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」遠征
 - ・大会期間：2022年11月4日(金)-6日(日) 開催場所：広島県
 - ・22名の選手団(団長1名、アスリート8名、パートナー7名、コーチ6名)を、陸上競技、卓球、サッカーの3競技へ派遣。
 - ・成績 陸上競技 1500m 男子 金メダル、400m 女子 銅メダル
卓球 ユニファイドダブルス 銅メダル

III.外部大会・イベント参加事業

1. BOWLEX JAPAN 2022 in NAGANO スペシャルオリンピックスの部
主催：公益社団法人日本ボウリング場協会
日時：2022年6月5日（日）
場所：長野市ヤングファラオ
・SON・静岡、SON・岐阜、SON・三重へも参加を募り、アスリート53名参加。
2. 第5回NAGANOパラ★スポーツデー
主催：長野市障がい者スポーツ協会
日時：2022年11月19日（土）
場所：長野市ホワイトリング
・フロアボールブースで参加。
3. 第7回みなみ信州駅伝ロードレース大会2022
主催：公益財団法人飯田市スポーツ協会
日時：2022年12月4日（日）
・陸上競技飯田会場のアスリート4名・コーチ2名が参加。
4. ボッチャ競技大会「パラウェーブNAGANOカップ2022」東信大会
主催：パラウェーブNAGANO実行委員会（長野県健康福祉部障がい者支援課）
日時：2022年12月17日（土）
場所：軽井沢町風越公園総合体育館
・ボッチャ（SOボッチャ）プログラムのアスリート・コーチが参加。

IV. ボランティア・指導者育成事業

1. コーチクリニック競技実技（対面）を下記のとおり11回開催し、115名が参加した。
 - 1月23日（日）アルペンスキーコーチクリニック
 - 3月20日（日）クロスカントリースキーコーチクリニック
 - 3月27日（日）バドミントンコーチクリニック
 - 5月22日（日）ゴルフコーチクリニック
 - 6月5日（日）馬術コーチクリニック
 - 6月19日（日）サッカーコーチクリニック
 - 7月24日（日）陸上競技コーチクリニック
 - 9月24日（土）フライングディスクコーチクリニック
 - 10月15日（土）テニスコーチクリニック
 - 12月4日（日）ボウリングコーチクリニック
 - 12月18日（日）スノーシューイングコーチクリニック
2. フロアボールコーチアカデミー研修会へのコーチ派遣
日時：2022年12月24日（土）-25日（日）
場所：帝京科学大学
・フロアボール認定コーチ1名参加。

V. 広報・啓発活動

1. 広報

- ① ニュースレター 年2回発行。
- ② ホームページ順次更新。
- ③ インスタグラムの活用
 - ・事務局及びコーチが、プログラムの様子、ナショナルゲームの様子、イベント等を順次アップし、タイムリーな情報発信に努めた。
- ④ 「夏季ナショナルゲーム・広島報告会・夏季世界大会・ベルリン壮行会・冬季ナショナルゲーム長野市開催決定報告会」開催。
 - 日時：2022年12月11日（日）
 - 場所：ホテルメトロポリタン長野
 - 参加者：来賓 34名、SO関係者 46名

2. 資金調達・マーケティング

- ① 寄付型自販機の継続。
- ② 既存寄付先への継続依頼。

3. 外部連携

- ① 一般社団法人長野県ライオンズとの提携を継続。12月11日（日）に開催した、「夏季ナショナルゲーム報告会・夏季世界大会ベルリン壮行会・冬季ナショナルゲーム長野市開催決定報告会」にも多数ご参加いただいた。
- ② 長野県、各市町、長野県障がい者スポーツ協会と連絡を密にとり、障がい者参加のイベント等に積極的に参加した。

VI. 運営活動事業

対面の会議の他、オンラインを利用したハイブリッド型の会議を実施。スペシャルオリンピックス日本のオンライン会議への参加。

1. 理事会 年4回（1月26日、3月6日、7月22日、12月16日）開催。（オンライン併用）
2. 定時会員総会 3月6日（日）
3. コーチ会議 年2回（4月24日、12月11日）開催。
4. 全国事務局長会議・スポーツプログラム委員長会議・上半期ブロック会議（3月26-27日）にオンラインで、事務局長、スポーツプログラム委員長参加。
5. 下半期ブロック会議（12月24日）にオンラインで事務局長・スポーツプログラム委員長参加。

以上